

新・東中とんぼ通信

発行 横浜市立若葉台東中学校 編集責任 鈴木 徹

イラスト こみね さおり



第30号

「海の教室」学習風景その4

スポーツ系クラス…わかば3・4・5組

(担当者、小林真理・佐藤・藤森・小林荘介)

「海という環境を生かしたスポーツ」というのが、「スポーツ系3クラス」の学習テーマです。考えてみれば難しい学習テーマです。それゆえ、学習を進めるにあたり、工夫が必要であったと思われます。砂浜で行うスポーツは、一見楽しいだけの学習に感じますが、その成果をまとめるとなれば、かなり考える必要もあるでしょう。学習成果の発表は「わかばアカデミア」まで待つとして、今回は、活動の様子を紹介しておこうと思います。主に行われていたのは、ビーチバレーとビーチサッカーでした。夏の陽光にも負けず、当日は各コートで熱戦が繰り広げられていたようです。昼食時には日焼けした元気な顔が並んでいました。



撮影・松井直子先生



撮影・小林真佐子先生

学習を振り返って

佐藤未来 先生

三浦に着いた初日、天気は小雨。海でのスポーツができないのではと心配していましたが、生徒たちは明日の試合に備えひたむきに練習を続けていました。気付いたときにはその姿に引かれ、私も一緒に参加していました。当日みんなの願いが叶い天気は快晴。ビーチバレー、ビーチサッカー、ビーチフラッグ、それぞれのスポーツでそれまでの学習を活かし楽しく活動することができました。暑い日差しの中、青い海を背景にみんながボールを必死に追う姿がとても印象的でした。

「海の教室」学習風景

4回にわたって紹介してきた「海の教室」いかがだったでしょうか。「海の教室」の学習で得たものを点数化して計ることは難しいですし、学習成果がすぐに教科学習と結びつくことは少ないでしょう。このような学習は、一見すると、遠回りで非効率的な学習のように判断されがちです。しかし、効率だけを追求した学習では、バランス感覚に優れ、国際社会でも活躍できるような、総合的能力の獲得は^{おぼつか}覚束ないのではないのでしょうか。『急がば回れ・・・』皆さんは、どのようにお考えですか。

わかばクラスの学習後開始対

「わかばタイム」も後半に突入しました。これからが皆さんの独自性を試される時です。学習内容は「わかば担任」が考えるものではありません。何をやりたいのか、何をやるのか、自分たちで考えてください。「わかばタイム」では、『教わるまで待つのではなく、自ら学び始める』姿勢を大切にしてほしいと思います。

表紙に寄せて

今年、「お月見」をしましたか。「お月見」という行事も、今では、懐かしい存在となりました。小さな頃は、眠たくなるし、お月見団子も格別美味しく感じられず、子供心にも、「お月見って不思議な行事だなあ」と思っていました。最近、ゆっくりと月を見上げる事もなくなりました。現代人は忙しすぎるのかもしれないね。
「おたま君」も眠そう…